こんにゃく新聞

'17. 7. No.241
発行責任 市岡和夫
0883-88-5292

世の中 なんでもアリ なんですか

この所のニュース、法律違反をくり返しても微温すれば許される大臣をはじめ、憲法を守る立場の人達が憲法違反をくり返しても、平然としていられる。

国会の中での十分な討論をすることなく、一部のマスコミを使って自論をのべ、世論作りをくり返している様な、その上、「内部告発」した人への個人攻撃を平気でする政治家。

こんなニュースが毎日の様にありますが、どうなってるのでしょう。

あの「共謀罪」でも十分な議論もなく、それに、地方の議会でも声をあげるのが少ない。どうしてなんでしょうか。

いろんな事が、「他人事」になってしまっている様な気がします。

私には関係ない"あの人が言ってるだけ"そんな空気が、世の中にみちているようで、のは、親つぶし、ペットにまかせきりの子育てです。

それぞれの家庭なりの事情があるとおもいますが子育てに関心のない親が気になります。

関心のあり方が、「それは、学校で…」「宿題は…」ゲームと家でやらない様にしようとする。

鳥の中には、他人に育てさす鳥もありますが、ほとんどの生物は、生きていけるよう様にちゃんと子育てをしています。

その反面、○×が話題になるとドドーッと人が集まる。

なんか不思議な空気がただよっている様なんですが、

左の写真をみて下さい。空き家の畑田に、美しい色の花がいっぱいです。

ちょっとした花園です。

どんな山野草が群生してるのかと、行ってみると……

なんとツギタリスの群生でした。

時たま、なんでこんな場所にとおもう程何十株も見ることはあるのですが、昔、畑だった跡の周辺一面がツギタリスの花花、花。

これこそ妻こぶべき群生地ではなかったでしょうか。